

関鉄 ぽけっと Pocket®

2006
Vol.9

路線・コミュニティバスで行く

ますます便利 「筑波山きっぷ」で 大自然を楽しもう!

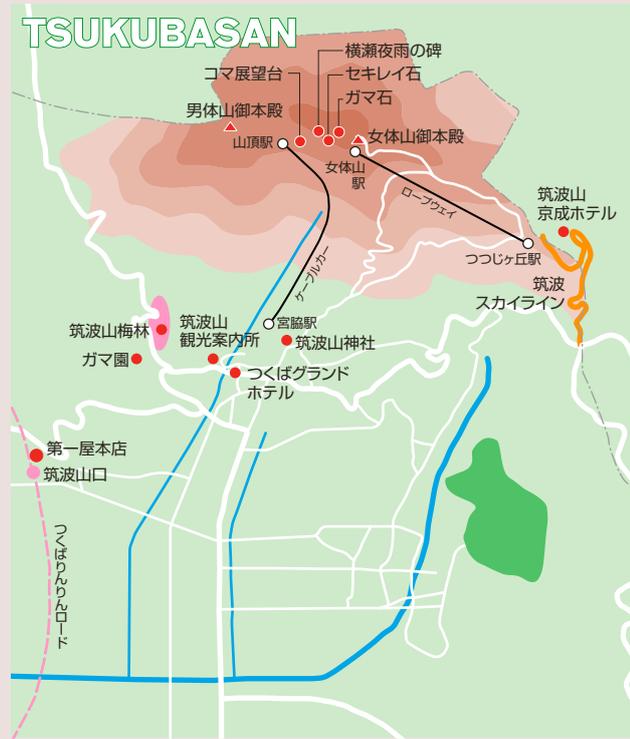
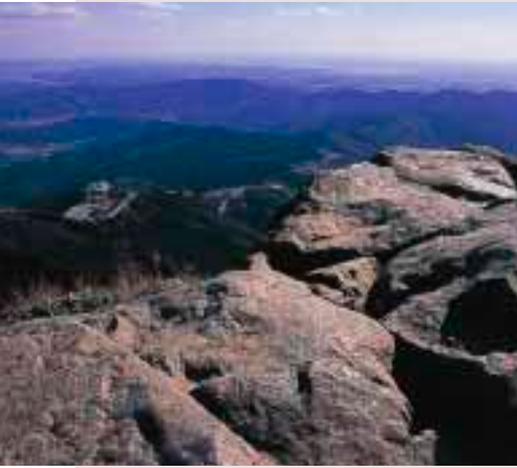
研究学園都市のとおきスポット
土浦の街を散策する
守谷のおすすすめスポット



常総線 **もっと便利に**
TX&常総ライン
往復きっぷ
大好評

奇岩・怪石を横目に山頂を目指す

では、筑波山の最高峰877mの女体山山頂を目指して行きましょう。登山道を行くと15分程度で山頂に到達します。途中、植物観察をしたり、横瀬夜雨の碑、セキレイ石、がま石を横目に登ります。途中、険しい箇所もありますので注意。がま石は、ガマカエルの様相をしたもので、口の中に小石を投げ入れて積むことができると、願いごとが叶うと言われています。山頂は祠があり、霞ヶ浦や新宿新都心の高層ビル、さらに富士山を見ることができます。



筑波山コース

TXつくば駅→(バス・筑波山シャトルまたは、つくバス北部シャトル利用・所要40分)→筑波山神社前→(徒歩3分)筑波山神社(徒歩10分)→宮脇駅・筑波山ケーブルカー(所要8分)→筑波山頂駅→登山道(徒歩15分)→横瀬夜雨の碑→がま石→女体山山頂→(徒歩10分)女体山駅・筑波山ロープウェイ(所要6分)→つつじヶ丘駅→筑波山シャトル(バス所要50分)→TXつくば駅
*つくバス北部シャトルバスは筑波山山口までの運行



筑波山シャトルバス時刻表(平成18年4月1日現在)

●TXつくば駅発[平日]	
[TXつくば駅]	9:30 10:25 11:30 12:30 14:10 15:30
●つつじヶ丘・筑波山神社入口[平日]	
[つつじヶ丘]	10:30 11:25 13:10 14:30 15:30 16:30
[筑波山神社入口]	10:40 11:35 13:20 14:40 15:40 16:40
●TXつくば駅発[土日祝日]	
[TXつくば駅]	8:00 8:30 9:00 9:30 10:00 10:30 11:00 11:30 13:00 13:30 14:00 14:30 15:30
●つつじヶ丘・筑波山神社入口[土日祝日]	
[つつじヶ丘]	9:00 9:30 10:00 10:30 12:00 12:30 13:00 13:30 14:00 14:30 15:00 15:30 16:30
[筑波山神社入口]	9:10 9:40 10:10 10:40 12:10 12:40 13:10 13:40 14:10 14:40 15:10 15:40 16:40

運賃=TXつくば駅~筑波山神社入口(大人700円・小人350円)・つつじヶ丘(大人850円・小人430円)

つくバス北部シャトルバス

●つくばセンター発	
6:55 7:20 7:50 8:25 8:50 9:15 9:50 10:20 10:50	11:20 11:50 12:20 12:50 13:20 13:50 14:20 14:50
15:20 15:50 16:20 16:50 17:20 17:50 18:20 19:00	19:20 20:00 20:25 20:50 21:35 21:50 22:10
●筑波山山口発	
6:10 6:40 7:10 7:40 8:05 8:35 9:05 9:30 10:00	10:30 11:00 11:30 12:00 12:30 13:00 13:30 14:00
14:30 15:00 15:30 16:05 16:30 17:05 17:35 18:15	18:35 19:10 19:40 20:05 20:40 21:05 21:30

高速バス(ニューつくばね号・東京駅八重洲南口~筑波山)

●東京駅八重洲南口発	
7:20 9:10 11:10 12:50 14:50 16:40 18:30 20:20	
●筑波山山口発	
6:10 8:00 10:00 12:00 14:05 15:50 17:25 19:15	

運賃=大人1,730円(小人870円)

1回転17分のランデブー コマ展望台

山頂駅の隣にお土産や食事ができる「コマ展望台」があります。1959年(昭和34年)にオープンし、1階がお土産コーナー、2階が食堂になっていて、17分で1回転する回転レストランになっています。周辺でも食事はできませんが、窓越しに風景が変わる楽しさがたまりません。(9時30分~16時、年中無休、☎029(866)1574)



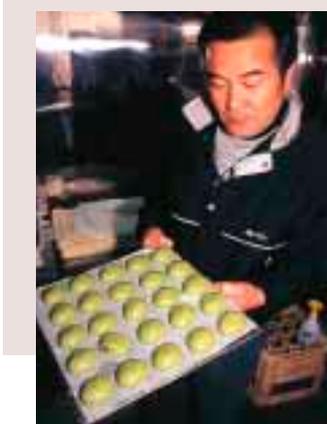
眼下を楽しむなら ロープウェイ

女体山山頂から下ること10分で、筑波山ロープウェイの女体山駅に着きます。筑波山の森林や関東平野を眼下に6分程でつつじヶ丘駅に到着します。ここから筑波山シャトルバスでTXつくば駅に戻ることできます。(大人片道1100円、往復1100円、小人片道300円、往復540円、☎029(866)0611)



筑波の老舗和菓子店 第一屋本店

筑波山に程近い、第一屋本店さんは100年以上続く製造直売の和菓子屋さん。昔は酒屋さんだったそうで、この看板商品は「山芋饅頭」(630円・1050円)。山芋の粉末を生地に入れた優しい味です。また、3色饅頭(320円)、羊羹(各420円)や昔懐かしい「ゆず餅、くるみ餅」(420円)も人気。筑波山のお土産に如何でしょうか?(筑波山口下車徒歩3分、7時30分~18時、年中無休、☎029(866)0051)



路線・
コミュニティバス
活用



研究学園都市の とっておきスポット

見て、遊んで科学と触れ合う
つくばエキスポセンター

科学技術をわかりやすくPR展示しているエキスポセンター。館内の宇宙情報センターで様々な情報を得て、H2ロケットの打ち上げを模型と映像で体験したり、国際宇宙ステーションを時間内にドッキングさせるシミュレーターなど、大人も子供も科学の世界に誘ってくれます。この春、リニューアルしたプラネタリウムも見逃しません。(つくば駅下車徒歩5分、つくバス地域循環⑤コースまたはCでエキスポセンター下車、10時~17時、月曜日・月の最終火曜日休館、大人300円、小人150円、029(8558)1100)

都市の中のオアシス
松見公園

エキスポセンターから300m北へ歩くと松見公園に着きます。園内には芝生の広場や滝を配した大きな池があり、中央には展望塔が聳えています。野鳥の飛来地にもなっていて、池に近付くと大きな鯉が近付いてきます。休憩するなら絶好のロケーションです。(つくば駅から徒歩10分、つくバス地域循環⑤コースで松見公園下車、園内自由、展望入塔は100円)

懐かしい乗り物が静態保存
さくら交通公園

つくば駅から県道24号土浦境線を北東に往くと左手にさくら交通公園があります。園内は交通ルールを認識できるコースが整備されていて、SLのD51形70号機や国鉄ハイウェイバスが静態保存されています。このデゴイチは1937年(昭和12年)9月に日立製作所で製造され、山陽本線で活躍した後、1950年(昭和25年)に北海道へ渡り函館本線の貨物輸送の主力として1975年(昭和50年)まで活躍しました。間近で見ると、その息遣いが伝わって来るのは私だけではないはず。(つくばターミナルから徒歩20分または、つくバス地域循環⑤コースでさくら交通公園下車)



60cmの大きなパフェが人気 WEST HOUSE

つくば駅から2km西に進むと、洞峰公園があります。付近は住宅街となっていることから、地域に根差したとっておきのグルメスポットが多く、このウエストハウスさんもその一つ。ここでは、高さ60cm、重さ5.5kgのビッグリサンダーマウンテン(2615円)というパフェがあり、ゴールデンウィークまではイチゴバージョン(3528円)もあります。



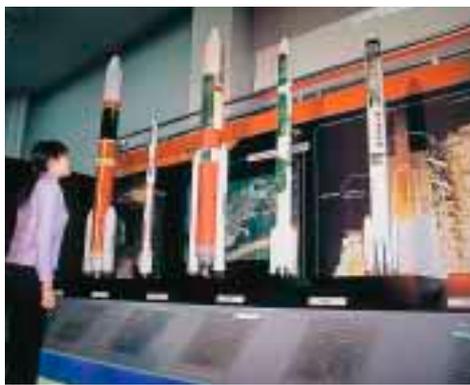
一人だと勇気がいりますが、グループで食べると楽しいかも。通常のパフェも7種類あり、平日は11時から17時までランチをやっています。また、アメリカンサイズのハンバーガーも是非お試しを。(つくばセンターから関鉄バスひたち野うしく駅ゆきで二の宮中央または、つくば地域循環⑩コースで洞峰公園入口下車、徒歩6分、11時~22時45分(日祭日11時~22時30分)、年中無休、029(851)9211)



宇宙開発の研究拠点 筑波宇宙センター

ここはJAXA(宇宙航空研究開発機構)の施設で人工衛星のテストモデルや燃焼実験に使用されたロケットエンジン、様々なロケットの精密モデルが展示され、本物の宇宙開発に触れられる施設となっています。見学は広報・情報棟の案内書で申し込みをすると指定されたコースを見学

できます。宇宙関連グッズの販売や図書室ではインターネットの閲覧や平日のみ宇宙関連書籍の閲覧が可能です。(東京駅からつくばセンターゆき高速バス並木一丁目下車または、つくばセンターから関鉄バス荒川沖駅ゆきで物質材料研究所下車、10時~17時(受付は9時30分から16時)、年中無休、入館無料、029(868)0223)



癒しのロボット・パロに会う サイエンス・スクエアつくば

ここは、独立行政法人・産業技術総合研究所の施設で、「近未来・体感」をコンセプトに最先端の研究開発に関する情報端末や様々な体験コーナーがあります。何となくとも人気があるのは、アザラシ型メンタルコミットロボットの「パロ」。1993年から



ら人と共存できるロボットを開発し、人工知能により、自律的に行動したり、触覚・視覚・聴覚などのセンサーや複数のモーターによって人との相互作用に反応することができ、病院や介護施設などでもロボットセラピーとして評価されています。(東京駅からつくばセンターゆき高速バスまたはつくばセンターから関鉄バス荒川沖駅ゆきで並木一丁目下車、9時30分~17時、月曜日休館、入館無料、029(862)6215)

本場ウィーンのケーキを味わう シーゲル

オーストリアのウィーンで習得し、24年前にオープンしたシーゲルさんは、本場の銘菓を提供しているお店。販売スペースと喫茶ルームを備えている店舗は、ウィーンのお菓子店の定番スタイル。代表銘菓であるザッハトルテやフィゲルなど洒落たケーキが揃い、春は桜の葉を素材にしたケーキも登場します。オーナーパティシエ



の川中子茂さん自ら、本場の製法を守り提供される作品に誰もが新たな発見を得ることでしょう。(つくばセンターから関鉄バスひたち野うしく駅ゆきで二の宮中央または、つくば地域循環⑩コースで洞峰公園入口下車徒歩7分、木曜・第1水曜日定休、029(852)5777)



パンの街つくばの人気店 モルゲン

つくばをパンの街としてPRしようと、市街のパン屋さんが自慢のパンを提供しています。各パン屋さんが思考を凝らし、自慢のパンを提供するほか、地元食材を生かしたパンを月替わりで提供するなど、今つくばのパンが注目を浴びています。



このモルゲンさんは、常時70アイテムのパンが店内と狭しと並びます。サンドイッチも9種類あり、地名が付いた「つくば公園通りブロート」は、パネトネ種を使い、洋酒に漬け込んだフルーツをふんだんに盛り込んだお菓子タイプのパンです。日持ちするので、お土産に最適です。(つくばセンターから関鉄バスひたち野うしく駅ゆきで二の宮中央下車またはつくば地域循環⑩コースで洞峰公園入口下車徒歩7分、8時30分~18時30分、木曜・第2日曜・最終水曜日定休、029(852)5775)



★つくばコミュニティバス「つくバス」とは…

市内2次交通の利便向上のため、これまでの「のりり、つくつく」バスに変わる運行本数を拡大したコミュニティバスを4月1日からリニューアルしました。地域循環(13コースを運行・6時~22時、200円)、北部シャトル(つくば駅~大穂庁舎~筑波庁舎~筑波山口を30分間隔で運行、6時~22時、200円~400円)、センター循環(つくばセンター地区を循環して運行、8時~20時、100円)の3種類のバスが走っています。地域循環とセンター循環バスを乗り降り、乗り換え自由な「1日乗車券」(400円)が大変便利です。

モデルコース





●研究学園都市おすすめコース①コース●

TXつくば駅→(徒歩2分またはつくバス⑤右回りで1分、アルス前下車)つくば美術館→(徒歩3分またはつくバス⑤右回りで1分)つくばエキスポセンター→(徒歩3分またはつくバス⑤右回りで1分)松見公園→(徒歩10分またはつくバス⑤左回りで3分)つくばセンター→(関鉄バス荒川沖駅ゆきで8分、物質材料研究所下車)筑波宇宙センター→徒歩5分(並木二丁目から高速バス東京駅ゆき)東京駅

●研究学園都市おすすめコース②コース●

東京駅八重洲南口(つくばセンターゆき高速バスで55分・並木二丁目下車)→サイエンススクエアつくば・地質標本館→昼食(徒歩10分、エーベルバツハ)→(二の宮中央から関鉄バスつくばセンターゆきまたは洞峰公園からつくバス⑩左回りで24分)つくばセンター→(関鉄バスで建築研究所・下妻駅ゆきで筑波実験植物園前下車)つくば植物園→(関鉄バスつくばセンターゆきで終点下車)→つくばセンター→(徒歩3分またはつくバス⑤右回りで1分、アルス前下車)つくば美術館→(徒歩3分)→つくばセンター→TXつくば駅(快速45分)→秋葉原

●研究学園都市おすすめコース③コース●

東京駅八重洲南口(つくばセンターゆき高速バスで55分・並木二丁目下車)→サイエンススクエアつくば・地質標本館→昼食(徒歩10分)WEST HOUSE→(徒歩5分)二の宮中央から関鉄バスつくばセンターゆきで終点下車→つくばセンター→(つくバス⑥左回りで6分、天久保二丁目下車・徒歩5分)つくば植物園→(つくバス⑥右回りで16分、つくばセンター下車)→つくばセンターから高速バス東京駅ゆきまたは、TXつくば駅からつくばエクスプレス快速で45分)

つくバス時刻表(平成18年4月1日現在)

●5コース地域循環[左回り][つくばセンター発]	●5コース地域循環[松見公園]
7:00 9:00 11:00 13:00 15:00 17:00 19:00	8:33 10:33 12:33 14:33 16:33 18:33 20:33
●5コース地域循環[さくら交通公園発]	●5コース地域循環[右回り][つくばセンター発]
7:10 9:10 11:35 13:35 15:35 17:35 19:35 21:35	5:35 7:35 10:00 12:00 14:00 16:00 18:00 20:00
●6コース地域循環[つくばセンター発]	●10コース地域循環[つくばセンター発]
7:00 9:30 11:50 14:10 16:20 18:40	7:05 9:15 11:25 13:35 15:45 17:55 20:05
●6コース地域循環[天久保二丁目発]	●10コース地域循環[洞峰公園発]
7:44 10:04 12:24 14:44 17:04 19:24 21:44	7:26 9:36 11:46 13:56 16:06 18:16 20:26

ドイツの家庭料理を味わう 「エーベルバツハ」

つくば市街で本場のドイツ料理が味わえるお店を紹介しましょう。オーナーシェフのディーター・アウストさんは18年前に来日し、一昨年前にこの店を構えました。店名はご主人の故郷の地名なんです。ランチセット(980円)は10種類あり、本日のランチはメニューにはない献立を出すのがこだわり。また、



本場のハンバーグは手作りで6種類あります。とりわけ嫌いな食材やアルコールアレルギーなどに対応してくれるのは、マイスターライセンスを取得しているオーナーシェフの心配りがあります。つくばセンターから関鉄バスひたち野うしく駅ゆきで二の宮中央

3000種以上の植物を楽しむ 「つくば植物園」



国立科学博物館が植物分類、系統学に関する調査研究のために設置した植物園で、園内はフロントヤード、屋内外の3つの植物園に大別され屋外では中部日本の代表的な植生を再現した11の植物区画で構成されています。一方、研修展示館では一年を

通してマングローブや熱帯の水生植物を観ることが出来ます。(つくばセンターから関鉄バステクノパーク大穂またはテクノパーク桜循環線で筑波実験植物園前下車。9時30分〜16時30分(入園は16時まで)、月曜、祝日の翌日(祝日の翌日が土日の場合は開園)・12月28日〜1月4日休館、入園料210円。☎029(851)5159)

館内の売店にはユニークな関連グッズの販売もあります。(東京駅から高速バス筑波山口ゆきまたは、つく

初地図と測量に関する展示施設で、展示館、地球ひろば、情報サービス館の3つのゾーンから時代とともに発展してきた様々な地図、空中写真などの情報提供も行っています。6月3日は「測量の日」と定めて、関連するイベント「測量と地図のフェスティバル2006」を4日に行います。

これは国土交通省国土地理院のわが国初地図と測量に関する展示施設で、展示館、地球ひろば、情報サービス館の3つのゾーンから時代とともに発展してきた様々な地図、空中写真などの情報提供も行っています。6月3日は「測量の日」と定めて、関連するイベント「測量と地図のフェスティバル2006」を4日に行います。

地図と測量に親しもう 「地図と測量の科学館」



ばセンターから関鉄バスで建築研究所、下妻駅ゆきで国土地理院下車、9時30分〜16時30分、月曜(祝日は火曜・月末火曜日休館、入館無料、029(864)1111)

路線・
コミュニティバス
活用



キララちゃん路線バスで巡る

土浦の街を散策する



霞ヶ浦と桜川低地が接する湖頭集落として、古くは縄文、弥生の古墳時代から発達し、江戸時代には水戸街道の宿場町として、霞ヶ浦の水運の集散地として商業を中心に栄えました。市街中心部に佇む土浦城址をはじめとする歴史的建造物が点在し、当時の面影を今にとどめるスポットが多く残されています。このような土浦市街を巡るなら、まちづくり活性化バス「キララちゃん」と一般路線バスを利用することをお薦めします。では、Pocketお薦めの2コースを紹介しましょう。

★まちづくり活性化バス「キララちゃん」とは…



キララちゃんは、土浦駅西口を起終点に市内の病院やスーパー、観光名所などの公共施設を繋ぐ地域密着型のコミュニティバス。3路線が設定されており、1回100円(1日乗車券300円)のワンコインで乗れる手軽さと愛らしさが人気を呼んでいます。

現在の陸上自衛隊武器学校は、太平洋戦争時に少年航空兵養成所を兼ねた土浦海軍航空隊でした。校内敷地内には予科練記念館(雄翔館)があり、戦没者たちの遺品、遺書など関係資料が提示されています。記念館は1968年(昭和43年)に開館され、全国の予科練出身者、遺族などから約15000点の資料が集められ、後世に伝えられているものです。売店にはオリジナルグッズの販売もあり、桜の開花シーズンには敷地

若き戦没者の飾り無き記録 予科練記念館

国内第2位の面積を誇る霞ヶ浦を周遊するなら、土浦港から出航する「ホワイトアイリス号」を利用するのがベスト。旧予科練沖、かすみがうら市沖、筑波山を展望し帰港する30分のクルージングが楽しめます。夏期(7~10月)には観光帆船引船を見る遊覧運行便もあります。(土浦駅東口から徒歩10分、またはキララちゃんCコース⑦ 京成マリーナ下車、9時30分~17時・約1時間毎に出航、大人1050円、小人530円、☎029(822)2437)



霞ヶ浦を遊覧する ホワイトアイリス号



ち霞ヶ浦の浄化にも務めています。(土浦駅西口から関東鉄道バス阿見中央公民館・若菜ゆき総合公園前下車徒歩10分、またはキララちゃんCコースオランダ風車下車、園内自由)

霞ヶ浦湖畔に位置する広大な敷地内にプールやテニスコートなどの運動施設、バードウォッチングが楽しめるネイチャーセンターがあります。とりわけ公園のシンボルとなっているオランダ型風車の展望からは広大な霞ヶ浦のスケールを体感できます。4月中旬から下旬にかけてチューリップが咲き誇り異国情緒が漂います。風車は市制50周年を機に設置され、直径20mの4枚の羽を持ち

湖畔に広がる憩いの場 霞ヶ浦総合公園

内が一般開放されます。(土浦駅西口から関東鉄道バス阿見中央公民館・若菜ゆき武器学校下車、9時~16時30分、入館無料、入館時要許可、☎0298(871171)



モデルコース



オリジナルカレーで街おこし

土浦を訪れたら是非、食べてみたいのがカレーです。土浦カレーのブランドで市内37店舗の飲食店がカレーで街おこしを行っています。各店舗の自慢のカレーが味わえるとしてブームを呼んでいます。湖畔に位置する国民宿舎水郷のレストラン「ふうしゃ」では、ツエッペリンカレー（水郷バージョン）730円がお薦め。地元名産のレンコンをはじめ、カボチャ、ポテトが添えられ、ニンジン、玉ネギ、牛肉、ジャガイモをペースト状にじっくり煮込んだルーが土浦カレーの特徴です。（土浦駅西口から関東鉄道バス阿見中央公民館・若栗ゆき大岩田二区下車徒歩15分、またはキフラちゃんCコースで国民宿舎水郷下車、☎029(823)1631）



霞ヶ浦の幸を味わう三浦柳

霞ヶ浦湖畔に建つ創業43年の三浦柳さんは霞ヶ浦で捕れた新鮮な川魚が味わえる料亭。わかさぎフライ（840円）、定食1680円）やコース料理は3150円〜7350円まで予算・人数に合わせて調整してくれます。また、うな重（並）1890円、上2940円）もお薦め。中庭の日本庭園を懐に、目の前が水鳥の飛来地となっていて、霞ヶ浦を眺めながらの会食はまた格別。女将さんはじめスタッフの接客が行き届き、心豊かな一時を過ごせます。土日は予約した方がベスト。店のかつては湖面に迫り出た位置にあり、湖水の上昇で平成元年にこの場所に移動しました。（キフラちゃんCコースで三浦柳下車、11時30分〜19時30分オーダ

1ストップ、月曜日定休、☎029(821)3929)



昔変わらぬ伝統の味小松屋

土浦駅前通りにある小松屋さん、佃煮・鰻の専門店。1916年（大正5年）の創業を誇る伝統の味を守り続けています。農林水産大臣賞を受賞した福来（ふくら）はたては、名の通りとろける軟らかさが特徴。わかさぎ、エビ、ハゼ、あさりの商品も豊富で、佃煮の試食コーナーもあります。また、店内ではその日に捌いたうなぎのお弁当が味わえます。（土浦駅西口徒歩3分、年中無休、☎029(821)0373）



天麩羅店と喫茶店のコラボはたて・藍

どっしり構えた木造家屋が一際目をひく、1869年（明治2年）創業の天ぶら屋さんがあります。旧水戸街道の宿場町として栄えた土浦は、霞ヶ浦を介した水運の要衝でした。このはたてさんは、魚問屋の位置付けに併せて庶民の食堂であったそうです。



店先のショーケースには揚げたての天ぶらが並び、店内では天ぶら定食（850円）、天井（上1100円、並み850円）、あなご天丼（880円）は、井からはみ出るポリウムがたまりません。胡麻油と白絞め油を7対3の割合で揚げた味は、香ばしさが広がる伝統の味。14時までランチもあり、定食に付くアラ汁は創業時から変わらぬ味を提供しています。また、隣は藍という喫茶ルームになっていて、蔵を改造してギャラリーになっています。（土浦駅西口から徒歩7分、またはキフラちゃんBコースでまちかど蔵下車、11時〜19時（水曜日は14時）、不定休、☎029(821)0151、藍 11時30分〜14時、日曜日定休）

旧街道に残る歴史的建造物大徳・野村

旧水戸街道に今なお残る、まちかど蔵・大徳・野村。大徳は江戸中期、商都土浦を築いた呉服商「大徳屋徳兵衛家（大徳）」が所有していた江戸末期の建物を改装して観光情報や特産品を提供しています。2階はギャラリーになっており、定期的に発表会

が行われています。一方、野村は江戸時代から続いた商家で、明治期には砂糖商として営んでいました。江戸後期から明治初期に建てられた3つの蔵から構成され、1階は運織物を現在に伝えるようと地元サークルが活動し、毎週火曜日に吉原清子代表を中心に機織りをしています。2階は予科練関連資料が展示され、鶴田重郎さんが当時の解説をもつて伝えています。（土浦駅西口から徒歩8分、またはキフラちゃんBコースでまちかど蔵下車、9時〜18時、入館無料、年末年始を除く無休）



県指定建造物の酒屋さん矢口家住宅

店蔵・袖蔵・元蔵の3つで構成された土蔵造りで、店蔵と袖蔵が1849年（嘉永2年）、元蔵が1965（67年）（慶応年間）に建てられました。現在は、矢口酒店の店舗となっており、1838年（天保9年）以降の家相図が7



枚残ることから間取りの変遷が伺える貴重な建物です。清酒「蔵のある街」はここで買えます。（土浦駅西口から徒歩8分、またはキフラちゃんBコースでまちかど蔵下車、☎029(821)0138）

創業130余年の蕎麦屋吾妻庵本店

銚子の道弘庵で蕎麦を造っていた職人が吾妻庵として暖簾分けしたのがルーツで、1873年（明治6年）に創業しました。土浦に移転したのが1897年（明治30年）で現在は吾妻庵で店を構えているのは11軒あります。国産蕎麦粉（県内金砂郷産・北海道産）を使用して細めの機械打ち。手打ちが目目される中で、かつて蕎麦屋は繁盛させて早く機械打ちができるように競ったものと4代目主人は言います。この店はその機械化の先駆けだったようで、5代目の息さんが伝統を引き継いでいました。店内には昭和初期から変わらぬ壁掛けの品書きが掲げられて、明治40年頃のセイロや御善が残っています。（土浦駅西口から徒歩10分、キフラちゃんBコースでまちかど蔵下車、11時〜20時（各水曜日15時）、第3水曜日定休、☎029(821)0161）



土浦の歴史の集大成 土浦市立博物館

土浦の歴史と文化を深めるため、1988年(昭和63年)に開館した市立博物館で、常設展示室は、土浦の生い立ちから現代に至るその時代の変遷を分かりやすく解説しています。また、企画展示室は土浦に関するテーマを独自の切り口で紹介するなど見応えも十分です。共通券で土浦城の東櫓も見学できます。(土浦駅西口から徒歩15分、または関東鉄道バス乗り場③⑤⑥ホームまたはキララちゃんBコースで亀城公園前下車、9時〜16時30分月曜日・祝日休館・年末年始休館、大人105円、児童50円、☎029-824-2928)



室町後期の築城を現代に 伝える土浦城

室町時代後期に若泉氏が築城したと伝えられる土浦城は、江戸時代に現代の城郭として整備されたもので、明治時代の廃藩置県後に新治県庁、郡役所として利用されました。江戸時代には松平氏、西尾氏、朽木氏、中期以降は土屋氏が代々城主となり、水戸藩に次ぐ大きな領地を支配していました。1898年(明治31年)には土屋氏から土浦町に寄贈され、亀城公園として整備され、復元された東櫓も博物館との共通券で見学できます。(土浦駅西口から徒歩15分、または関東鉄道バス乗り場③⑤⑥ホームまたはキララちゃんBコースで亀城公園前下車)



本場ドイツのビールと 家庭料理を味わうエルベ

亀城公園の隣にあるエルベさんは、13種以上のドイツビールと家庭料理が味わえるドイツパブレストラン。国内で数カ所しか提供していないミュンヘンの地ビールであるホフブロイハウスの生ビールがここで味わえます。グラスの種類を選んで地ビールを味わうのもまた格別。骨付き豚肉の塊を1週間塩漬けた「アイスバイン」(52048円、L3990円)は人気で、併せてヨーロッパを中心とするワインも揃っています。毎月



http://www.elbe-honten.com



●土浦散策Bコース●

JR土浦駅→(関東鉄道バス阿見中央公民館・若栗ゆきで武器学校前下車)予科練記念館→(関東鉄道バス土浦駅西口ゆきで総合公園前下車徒歩5分)→オランダ型風車→昼食(国民宿舎水郷風車の土浦カレーまたは三浦柳→(キララちゃんCコースで)京成マリーナ・ホワイトアイリス号遊覧→(徒歩15分またはキララちゃんCコースで土浦駅西口)→土浦駅西口(徒歩15分または関東鉄道バス乗り場③⑤⑥ホームで亀城公園前下車)→亀城公園→(夕食)ドイツパブレストランエルベ



●土浦散策Aコース●

JR土浦駅→(徒歩15分)京成マリーナ(ホワイトアイリス号遊覧・30分)→(徒歩15分)JR土浦駅→(徒歩7分)ましかど蔵・野村・大徳→矢口家住宅→昼食(ほたてまたは吾妻庵総本店)→(徒歩5分)土浦城・亀城公園→市立博物館→(亀城公園前から関東鉄道バスで土浦一校下車)旧土浦中学校本館→JR土浦駅



木造洋風建築が美しい 旧土浦中学校本館

現在の県立土浦第一高校の敷地内に、1904年(明治37年)に建てられた旧制土浦中学校の本館が残っています。バラック形式の校舎が多かった当時の中学校の中では一際斬新なもので、要所に地中海沿岸を



1回日曜日の18時から催されるヴァイオリンの生演奏も一層味わいを高めてくれる演出となっております。(土浦駅西口から徒歩15分または関東鉄道バス乗り場③⑤⑥ホームで亀城公園前下車、ランチ11時30分〜14時、ディナー16時〜24時、ランチ11時30分〜14時、ディナー16時〜24時、ランチ11時30分〜14時、年無休 ☎029-821-1343)

原産とするアカンサスの花弁や葉の装飾を纏ったゴシック様式を基調とする荘重なデザインです。これまで、外国人の設計と思われていたが、1974年(昭和49年)に棟札が発見され、駒杵勤治氏による設計と判明され、旧制中学校の校舎では初めて国の重要文化財に指定されました。(土浦駅西口から徒歩30分、または関東鉄道バス乗り場⑤⑥ホームで一高前下車、10時〜16時、毎月第2土曜日公開、入館無料、☎029-822-0137)

阿見中央公民館ゆき時刻表(平成18年4月1日現在)

●土浦駅西口発【平日】	●土浦駅西口発【土日祝日】
5:50 6:10 6:25 6:35 6:50	6:30 6:50 7:10 7:25 7:45
7:00 7:30 7:45 8:05 8:15	8:05 8:20 8:40 9:00
8:25 8:45 9:00	(この間20分おき) 17:00 17:20
(この間15分おき) 17:00 17:15	17:40 18:00 18:20 18:40
17:35 17:55 18:10 18:20	19:00 19:20 19:40 20:00
18:35 18:50 19:10 19:30	20:20 20:40 21:00 21:20
19:40 19:55 20:15 20:35	21:40
20:45 21:00 21:15 21:40	
22:00 22:15	

キララちゃん時刻表

●土浦駅西口発【Bコース】	●土浦駅西口発【Cコース】	●土浦駅東口発【Cコース】
9:00 9:40 10:20 11:00 11:40	9:00 10:00 11:00 12:00 13:00	9:10 10:22 11:10 12:22 13:10
12:20 13:00 13:40 14:20 15:00	14:00 15:00 16:00 17:00 18:00	14:22 15:10 16:22 17:10 18:22
15:40 16:20 17:00 17:40 18:20		

路線・
コミュニティバス
活用



守谷のおすすすめスポット



秋葉原からつくばエクスプレス (TX) 快速で32分、国内最大流域面積を誇る利根川を渡ると茨城県守谷市に入ります。県南西部の都市で工業とベッドタウンが共生する町並みを形成しています。守谷駅は常総線とのジャンクション駅で、取手や下妻・下館にアクセスしています。また、駅西口から若井・猿島方面への急行バスなどが運行され、市内を巡回するコミュニティバス「やまゆり号」も起点となっています。市内は名所旧跡をはじめ地元のお薦めスポットが多く、路線バスとやまゆり号を利用すると便利です。



15時 年中無休 ☎0297(45)7335

やまゆり号バスターミナルから白寿荘・板戸井ルートで国際交流センターで降りると、アサヒビールの茨城工場に着きます。同社の国内9カ所の工場が一番大きく、東洋でも5つの指に入る規模を誇ります。ここではスーパードライ、本生(発泡酒)、新生3(その他の雑酒)を製造し、事前予約で工場見学(約90分)が無料でできます。見学が終わると、20分間の試飲があり、スーパードライ、黒生とジュースやお茶も飲めます。一方、館内の売店ではビール酵母を使用したオリジナル商品が並び、とりわけ「合鴨」は人気商品となっています。(守谷駅からやまゆり号(白寿荘・板戸井ルートで国際交流センター前下車、または同社送迎バス有。9時30分〜15時 年中無休 ☎0297(45)7335)

やまゆり号バスターミナルから白寿荘・板戸井ルートで国際交流センターで降りると、アサヒビールの茨城工場に着きます。同社の国内9カ所の工場が一番大きく、東洋でも5つの指に入る規模を誇ります。ここではスーパードライ、本生(発泡酒)、新生3(その他の雑酒)を製造し、事前予約で工場見学(約90分)が無料でできます。見学が終わると、20分間の試飲があり、スーパードライ、黒生とジュースやお茶も飲めます。一方、館内の売店ではビール酵母を使用したオリジナル商品が並び、とりわけ「合鴨」は人気商品となっています。(守谷駅からやまゆり号(白寿荘・板戸井ルートで国際交流センター前下車、または同社送迎バス有。9時30分〜15時 年中無休 ☎0297(45)7335)



ビールの製造工程を見学し試飲もアサヒビール茨城工場

同寺を集めて句会を開いていたそうです。(守谷駅東口から徒歩15分、やまゆり号みずぎ野ルートまたは関鉄バス取手駅西口ゆきで守谷郵便局下車、境内自由)



一茶が訪ねた古刹 西林寺



★常総線ニュース

TX&常総ライン往復きっぷが好評!

つくばエクスプレスとの共同で「TX&常総ライン往復きっぷ」を発売しています。秋葉原から石下・下妻・下館方面、また常総線から北千住・秋葉原への割引往復きっぷです。[秋葉原↔三妻~石下2,580円、秋葉原↔玉村~下妻2,780円、秋葉原↔大宝~下館3,080円/TX秋葉原・北千住、常総線守谷駅・三妻~下館間の有人各駅で発売]



気軽にサイクル&トレイン

水海道~大田郷間で自転車の車両持ち込みサービスを行っています。買い物や駅周辺散策に最適で、ご利用時間は9時30分~14時30分までです。

守谷で本格フレンチを味わう〜そうざえもん

守谷駅東口を出て左に折れ暫く歩くと松並という地に着きます。この道はかつての旧街道で、近くに松並木が残り、沿道右手に山吹色の洒落た店舗が見えてきます。そうざえもんさんは、気軽に本格フランス料理が味わえるとして人気のお店。オーナーシェフの鈴木正敏さんは、旧家の5代目として16歳で都内の一流ホテルで修行後、1982年(昭和57年)から3年間、ノルウェー日本大使館の総料理長を務めました。その後、ヨーロッパ各地の様々な料理を探求し、2002年(平成14年)に店をオープンさせました。明るく開放的な店内はオープン厨房でオール電化、オーナーこだわりの美食空間に誘ってくれます。昼と夜の各4コース(昼1575円〜3515円・夜3675円〜5775円)で、シェフおすすめ(8400円・3日前に要予約)もあり、リーズナブル価格で本格フレンチが味わえます。(守谷駅東口から徒歩10分、11時30分〜14時、17時30分〜21時、火曜日定休、☎0297(48)5597)



茹でたてパスタを召し上がれ〜カフェド・ラパン

9年前にオープンしたカフェド・ラパンさんは、25種類(650円〜880円)のパスタが味わえるお店。平日には、本日のランチ(980円)、本日のパスタ(1000円)があり、自慢の茹でたてパスタを提供しています。市役所に近い中心部、ふれあい道路沿いに位置する、アットホームなお店です。(守谷駅から徒歩15分、やまゆり号白寿荘・板戸井ルートで上下水道事務所下車または関鉄バス新守谷駅ゆき守谷市役所入口下車、10時30分〜22時30分、年中無休、☎0297(48)6181)



地域に愛される街の洋菓子店〜サンタムール

市街中心部に松前台という住宅街に位置するお菓子の家・サンタムールさん。常時40種類のケーキが並ぶ地域に根差した洋菓子店で、看板商品のケーキ「いちご畑」(350円)はふわふわのスポンジに当店自慢のカスタードとイチゴをサンドしたもの。また、「守谷ふれあい生ロール」(850円)は、地元契約養鶏所の新鮮な卵で造った純正生クリームを包んだロールケーキも人気です。(守谷駅からやまゆり号北守谷ルートで御所ヶ丘下車または、新守谷駅から徒歩15分、関鉄バス守谷駅ゆきで松前台二丁目下車徒歩3分、10時〜19時、年中無休、☎0297(47)0030)



自家製ハム・ソーセージの店〜ハンス・ホールベック

市内けやき台にあるハンス・ホールベックさんは、ドイツ製法のハム・ソーセージを提供するお店。オーナーの小島豊さんは1974年(昭和49年)にドイツに渡り、本場ドイツの製法を習得した後、1987年(昭和62年)にこの店を開きました。店名は修行していた店の名を頂いたそうです。店内にはビアレストランも併設されていて、毎日店の工房で造られる製品は、スパイスもドイツから輸入し、本物の伝統の味が楽しめます。ハム・ソーセージは50種以上、県内銘柄豚肉「ローズボーク」を使用したポックヴルストやドイツハンバーグ、ステーキもあります。(守谷駅からやまゆり号南守谷ルートまたは関鉄バス美園ゆきでけやき台六丁目下車、10時〜21時、月水木曜日は19時、火曜日定休、☎0297(46)0148)



変貌する市街とは裏腹に、守谷の原風景が残るエリアがあります。この周辺はかつての守谷城が置かれていた場所。こんもりとした森が城址で、周辺一帯は水を湛えた蓮の群生地でした。守谷沼はその証しで、現在は多目的広場や芝生広場、池が整備され憩いのスポットとなっています。(守谷駅東口から徒歩20分、または関鉄バス取手駅西口ゆきで仲町下車徒歩10分)

守谷沼を臨む城址公園



守谷おすすめコース

- 守谷駅→(徒歩3分)やまゆり号バスターミナル→(やまゆり号・白寿荘・板戸井ルートで7分、国際交流センター下車)アサヒビール茨城工場見学→(やまゆり号・国際交流センターから38分で守谷駅)→守谷駅→(徒歩15分・昼食)そうざえもん→(ウォーキング・徒歩30分)→西林寺→(徒歩15分)→守谷城址公園→(徒歩20分)守谷駅→(TX快速32分)秋葉原駅
- 守谷駅→(徒歩3分)やまゆり号バスターミナル→(やまゆり号・白寿荘・板戸井ルートで7分)→アサヒビール茨城工場見学→(徒歩15分)→(昼食)カフェド・ラパン→(守谷市役所入口から関鉄バス守谷駅西口ゆきで終点下車)→守谷駅東口(取手駅西口ゆきで仲町下車)→(徒歩10分)守谷城址公園→(徒歩15分)西林寺→守谷郵便局前→関鉄バス守谷駅東口ゆきで終点下車→守谷駅→TX快速で32分→秋葉原駅



やまゆり号時刻表

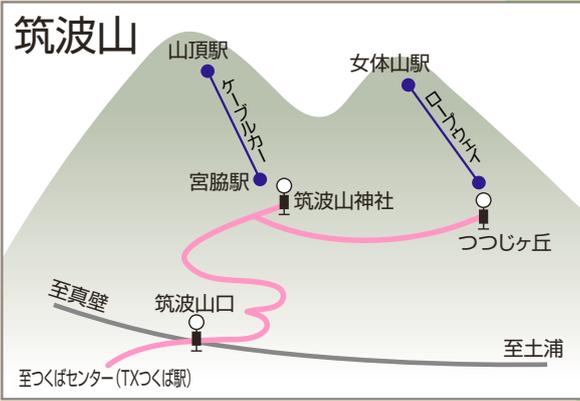
●白寿荘・板戸井ルート	[バスターミナル発]	8:00 9:00 11:00 13:00 14:00 15:00 17:15
	[国際交流センター発]	8:07 9:07 11:07 13:07 14:07 15:07 17:22
●みずき野ルート	[守谷駅東口発]	8:15 9:15 10:15 13:15 14:15 16:15 17:30 18:30
	[守谷郵便局発]	8:32 9:32 10:32 13:32 14:32 16:32 17:47 18:47
●南守谷ルート	[バスターミナル発]	9:00 10:00 11:00 14:00 15:00 16:00 18:15
	[けやき台六丁目発]	7:30 9:30 10:30 11:30 14:30 15:30 16:30 18:45

路線バス時刻表(平成18年4月1日現在)

●守谷駅東口〜取手駅西口	[守谷駅東口発・平日]	6:45 7:00 7:15 7:30 7:45 8:05 8:25 8:45 9:05 9:25 9:45 10:05(この間20分おき)
	[守谷駅東口発・土日祝日]	6:55 7:10 7:25 7:45 8:05 8:25 8:45 9:05 9:25 9:45 10:05(この間20〜25分おき)
●守谷駅西口〜美園循環〜守谷駅西口	[守谷駅西口発・平日]	8:05 8:35 9:05 9:20 9:35 10:00 10:20 10:38(この間10〜30分おき)18:08 18:27
	[守谷駅西口発・土日祝日]	7:35 7:50 8:10 8:38 9:00 9:20 9:38 10:08 10:20 10:38(この間12分〜30分おき)
●守谷駅西口〜新守谷駅	[守谷駅西口発・平日]	6:22 6:50 7:25 7:48 8:05 8:25 8:55 9:20 10:00 10:48(この間13〜36分おき)18:10
	[守谷駅西口発・土日祝日]	7:05 7:22 7:44 8:08 8:30 9:10 9:45 10:45(この間14〜60分おき)18:10 18:38

守谷市経済課 ☎0297-45-1111 関東鉄道株水海道営業所 ☎0297-22-0452 関東鉄道株守谷駅 ☎0297-48-0031

掲載したエリアの 「鉄道、高速・急行バス活用」マップ



路線図

- つくばセンター～筑波山口～真壁駅～岩瀬駅～岩瀬町中央公民館
- 守谷駅西口～岩井～猿島
- 東京駅～つくばセンター・筑波山口
- 東京駅～水海道駅・岩井・猿島
- つくばセンター～筑波山口～筑波山神社入口～つつじヶ丘

次号は2006年9月発行予定



土浦市街を走るコミュニティーバスの愛称は？

- A. ウララちゃん
- B. サララちゃん
- C. キララちゃん

正解者の方から抽選で5名様に粗品と「常総線・街歩きガイド」を添えてプレゼント致します。官製はがきに①クイズの答え、②住所・氏名・年齢・職業、③本誌を手にした場所、④本誌へのご感想や取り上げて欲しい内容等、ご意見を添えてご応募下さい(締切りは7月末日消印有効)。なお入手した個人情報弊社編集部が厳重に管理し、外部への持ち出しは致しません。当選発表は当選者ご本人への商品発送を以てかえさせていただきます。

〒300-8555 土浦市真鍋1-10-8 関東鉄道(株)企画課内
POCKET編集部プレゼント係まで

※前号の答え…正解はBでした。多くのご応募ありがとうございました。

関東鉄道コミュニケーションガイド 関鉄POCKET 2006 Vol.9

発行 **関東鉄道株式会社** 総務部企画課
TEL029-822-3710 FAX029-823-5834



POCKET ポケットメイト募集～ 編集部から 貴方が沿線を紹介して下さい。

編集部では、一緒に旅してくれる本誌女性モデルを募集しております。お友達と2人でも結構です。簡単な履歴、顔写真を添えて編集部までご応募下さい。追ってご連絡差し上げます。採用の方には、記念品を贈呈致します。

また、編集部では皆様の幅広い情報をお待ちしております。身近な話題からお店の紹介、多くの方にお知らせしたいことなどお寄せ下さい。なお、関東鉄道の情報はインターネットでもご覧になれます。
<http://www.kantetsu.co.jp/>

本誌への広告掲載のご案内

地域密着型の本誌は当社各駅、バスターミナル案内所、行政関係各所、東京の観光アンテナショップ、京成電鉄、新京成電鉄各駅に設置されたフリーペーパーとして発行しております。お店や企業のPRツールとして本誌への広告掲載のお申し込みは総務部企画課までお願いします。媒体資料を用意しております。

●撮影/Yoshiyuki Jumonji

関鉄Pocketは関東鉄道の登録商標です